

熊本大学生協 熊本大学自転車点検

第013号
(通算566号)



【健康と安全】

取り組み概要

日時：2024年1月15日 12:00~16:30

場所：熊本大学黒髪北地区学生会館前

参加者数や組合員の反応：

60台の自転車を点検しました。開催後は「またやってください」というお礼のDMも届きました。

● 背景や概要：

● 熊本大学の学生の多くが自転車通学をしています。そんな環境でも、ブレーキが緩んでいるなどの小さな危険を放置している学生が多く見られました。

開催時期の検討をして継続を目指すそうです。

POINT.1

事前申し込み不要！校内開催！



この自転車点検は事前申し込み不要で校内開催でした。熊本大学では多くの学生が自転車通勤のため、キャンパスに来たついでに点検を行うことができました。

食堂や生協ショップの前という目立つ場所での開催だったため、自転車点検をしていることに気づいて家に自転車をとりにいく学生もいたほどでした。

◀自転車屋さんによる点検の様子。後ろに見えるのが食堂棟です。

POINT.2

危険を放置している人が多いことが判明…！

今回点検した60台のほとんどでブレーキワイヤの調整が行われました。他にも錆取りやパンク、タイヤのひび割れも行われました。このような小さな故障や不調は大きな危険を引き起こす原因にもなりかねません。

普段の生活に潜む危険に気づくことができたことは、参加者の健康安全に対する意識にも大きな影響を与えたのではないのでしょうか？



▲(右)ブレーキワイヤのない自転車。(左)整備後の自転車。

POINT.3

すべての組合員に向けた情報宣伝！



熊本大学には留学生の組合員も通っています。そのため、留学生にも伝わる宣伝として、設置する三角ポップをはじめとした広報物を英語と日本語の2言語で作成しました。熊本大学における留学生組合員の共済理解度が低いという課題は、以前の企画から見つかったので、その発見を活かすことができました。

このような工夫により、10人弱の留学生が自転車点検に参加していました。

【学生事務局コメント】

熊本大学組織部初の企画となった本企画は、全国共済セミナー参加者からの発案でした。セミナーで考えたことを実践できていて素敵ですね！

つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[QBK NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [小沼桜輔]
Onuma.Ousuke@univ.coop